

アフターサポートのご案内

〒165-0026東京都中野区新井5-18-5
株式会社エンゲルス サポートセンター
TEL 03-3389-4184 (9:00~18:00土日祝除く)
FAX 03-3389-4148
e-mail: info@engels.co.jp
http://www.engels.co.jp/

当製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
まずはユーザー登録をお願いいたします。

●アフターサポートについて

- 当製品には**1年間の保証期間**がございます。保証期間内に通常使用で不具合が発生した場合、無償で修理をさせていただきます。但し、消耗部品（ローラー部ゴムラバー等）の劣化による不具合に関しては保証対象にはなりません。
- ご購入後別添のユーザー登録書をご記入の上FAX、または弊社HPから**ユーザー登録を行って下さい**。尚、ユーザー登録はあくまでも保証期間を証明するものであり、修理の有償・無償を決めるものではありません。保証期間内であっても有償になることもあり（取扱いの不備により生じた不具合=落下、異物混入等）、また保証期間外であっても症状によっては無償になる場合もございます。**ユーザー登録をされていない場合は保証対象にはなりません**。
- 修理に関しては全て**send-back方式（送品修理）**になっております。送品修理の際の為に、製品の外箱は捨てずに保管して頂くことをお奨めします。
- 機械に不具合が発生した場合は、電話対応で解決する場合もございますので、**まずは弊社サポートセンター迄ご連絡下さい**（機械NO.とエラー表示、不具合状況をお伝え下さい）。

●主な不具合症状の対処法

- 「E-CH」が表示される → 下記の不調時調整マニュアルに従って調整をおこなして下さい。
- 「E-FE」が表示される → 下記の不調時調整マニュアルに従って調整をおこなして下さい。
- 「E-db」が多発する → 下記の不調時調整マニュアルに従って調整をおこなった後、ゲートレンジダイヤル（写真2参照）を「-1」に合わせて計数して下さい。
- ローラーがうまく回らない → 機械内部に異物が混入した可能性があります。電源を切った状態でキッカーローラー（写真4参照）を奥に向かって指で押して回して下さい。ローラーが固定されて回らない場合はローラー奥に異物が詰まっている可能性が高いため、送品修理（保証の対象外=有償）になりますので弊社迄ご連絡下さい。
- 紙幣が飛び散って出てくる → 機械内部に異物が混入した可能性が考えられます。紙幣出口（機械内部）を下から覗き込んで異物が混入していないかご確認下さい。異物を発見できた場合は、弊社迄ご連絡下さい。
- 紙幣を置いても計数が始まらない → ホッパーセンサー（写真4参照）部をはけブラシで清掃して下さい。センサー上にホコリが溜まるとセンサーが反応しなくなる場合があります。清掃後も症状が回復しない場合は弊社迄ご連絡下さい。
- 電源が入らない → 本体機械または電源コードの故障が考えられます。当製品の電源コードはデスクトップPCの電源コードと同等の物ですので、PCの電源コードをお繋ぎいただいても電源が入らない場合は機械本体側の故障ですの
弊社迄ご連絡下さい。PCの電源コードで入電する場合は電源コードの故障ですので、新しい電源コードをお買い上げ下さい（保証期間内であれば無償でお送りさせていただきます）。
- 電源を入れるとローラーが回り続ける → 下記のマニュアルに従って調整をおこなして下さい。調整後も回復しない場合は電子基板故障の可能性が考えられますので弊社迄ご連絡下さい。
- アンダーカウント（実際の枚数よりも少なく計数）する → フィードローラーやキッカーローラー（写真4参照）のゴムラバーが磨耗劣化した可能性があります。これらは消耗部品であり、一定期間ごとに交換（送品修理）する必要があります。（目安=流通紙幣10000枚/日計数で1年半程度。ゲージレンジダイヤル（写真2参照）を「-1」に合わせることでゴムラバーの延命を図ることが可能ですが早めの修理をお奨めします）。

●不調時調整マニュアル

写真1 レベルランプ



- 1.紙幣を置かずに、電源をONにして下さい。
エラー表示が出ている場合は「CLEAR」を押して下さい。
レベルランプがⅠ・Ⅱ・Ⅲのどこも点灯していない状態に設定して下さい。
（「LEVEL」ボタンを押して切り替えできます。）

写真2 ゲートレンジダイヤル



- 2.機械上部のゲートレンジダイヤルが「±0」に合っていることを確認してから電源を切して下さい。

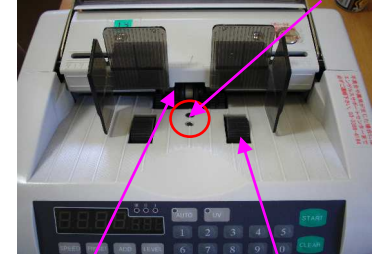
※ゲートレンジダイヤルは紙幣吸込み口の隙間を調節するものです。「+」方向に回すと隙間が広がり、「-」方向に回すと隙間が狭まります。

写真3



- 3.テンキーの「2」を押しながら電源をONにして下さい。
この時「ピーッ」という音がするまで「2」を押し続けて下さい。ディスプレイ右側が「160」と表示されている事を確認した後電源をOFFにして下さい。
異なっている場合はテンキーで「160」と入力してから「CLEAR」ボタンを押し、その後電源をOFFにして下さい。

写真4 ホッパーセンサー



- 4.以上で作業は終了です。
計数動作の確認を行って下さい。
調整後も正常に作動しない場合は弊社までご連絡下さい。